



平成31年4月4日

大手前中学校・高等学校同窓会
カエルの会(植物・昆虫愛好会)

開催報告

第3回 植物・昆虫観察会

—城山カタクリの里と篠原の里—

記

◎日時:2019年3月31日(日)~4月1日(月)<1泊2日>

◎場所:城山カタクリの里及び篠原の里(神奈川県相模原市)

◎参加者:①原田、②横山(昌)<以上4回生>、③埋忠、④塩田、⑤臼杵&⑥孫<以上5回生>、
⑦長峰&⑧令夫人<7回生>、⑨中條<21回生>の全9名(敬称略)。

<3月31日(日):城山カタクリの里>



JR橋本駅(横浜線)集合、直行バスで現地着11:30。近くのうどん屋で昼食をとった後、入園。約3時間、山野草の花園散策を楽しんだ。今年のカタクリは、3月25日満開、当日は7日目で、群生の見ごろは少し過ぎていたが、それでも、綺麗なカタクリも残っていた。また、もう一つの主役ハナモモが絢爛豪華に咲き誇り、誰かが「シャングリラ」と言っていたが、正にそのとおりであった。15:30、出入口で集合写真を撮って、釜めしが売りの懇親会場「割烹・やな川」まで田舎道のブラブラ歩きを楽しんだ。「割烹・やな川」では、2~3時間釜めしの懐石料理

にお酒を頂き、「おらあー、三太だ」の三太旅館まで送迎、19:30旅館着。着後、車座になって少しお酒を頂き、しばし雑談の後、就寝。



(カタクリ)



(ハナモモ)



(田舎道ブラブラ歩き)

<4月1日(月):篠原の里>



三太旅館は、道志川河川敷に建つ「三太物語」所縁の宿。前夜夕食が外食であったことから、朝食時に、女将(?)から「三太物語」や原作者(青木茂)にまつわる話を聴いたり、ラジオ放送のテーマソングを歌って貰ったりで、大変、丁寧なおもてなしを受けた。宿の送迎で、「篠原の里」着9:30。天気は晴だが、温度低く、ギフチョウ観察ポイントの桜で待つもなかなか現れず、諦めかけたところでやっと1匹が飛来した。その後、行動範囲を広げて、結局、数頭を確認、全員、写真撮影に成功した。ギフチョウ以外では、テングチョウ、ミヤマセセリ、スギタニルリシジミ、ベニシジミ、スジグロチョウ等を確認した。春が遅いのか、蝶の活性がまだ低く、目的のギフチョウ観察が終わったところで、午後、早めの解散となった。(文責、臼杵)



(三太旅館)



(ギフチョウ)



(ミヤマセセリ)

[行程概念図]

